

第二章 本部事務報告

第一節 中央委員會議事要録

一、第一回中央委員會

日時 昭和六年七月六日——午後三時——翌午前一時三〇分
場所 芝區調會館小教室

出席者 麻生久、松谷與二郎、井上良二、稻村隆一、小柳作市、登石清、吉田綱十郎、山崎常吉、佐々木侃一、青島今治、福島義一、坂本兼信、岡田榮一、宮向國平、木村忠一、山田義春、坂井恭三郎、中田敬壽、飯田伍平、石原英行、田部井健次、山崎吉助、平野豊、大矢和助、山田光晴、川瀬安、菊池清、吉田耕三、松原徳一郎、大澤一六、森田喜一郎、堀川秀吉、順水好大木武雄、安藤盛、竹治豊、石山寅吉、金子益太郎、村松眞吾、細田綱吉、横田忠夫、菊池養之助、田中利勝、菊池重作、石橋沼四郎、三宅正一、初野三千雄、山上武雄、佐竹新一、末中勘三郎、福島繁、今井武吉、安部隆一、坂本孝三郎、山内鐵吉、鈴木悦二郎、橋本定吉、足立金治、大矢省三、田高清臣、山口常次郎、西村榮一、梅繁夫、手島剛毅、初田季太郎、庄健一、栗須七郎、吉岡八十一、今村等、森登守、水谷長三郎、神田兵三、辻井良之助、佐野廣次郎、加藤健三、伊藤慶次郎、横井忠

義、吉川寛一、河上文太郎、松田龜吉、永江一夫、藤岡文六、山下榮二、坂本勝、渡邊清、田所輝明、三輪壽壯、宮崎龍介、鈴木茂三郎、高橋長太郎、高山久藏、松本淳三、平野學、岡田宗司、淺沼稻次郎、橋本富貴良、佐良土次彦、高橋涉、近藤榮藏、伏木雄、岩内喜作、小松原光太郎、佐藤榮造、永見政保、深川武、市川琢司、岡谷博、清水三郎、渡邊惣藏、高橋詩人、議長、松谷與二郎、書記、浦瀬力松。

(9)

議事

(一) 中央執行委員選任の件
舊案より各五名監衡委員を選び協議選任することとなり。
(舊大衆) 三輪、田所、庄、淺沼、
(舊労働) 中田、田部井、山花、石原、山崎(劍)
(舊社民實現) 川湖、森田、山崎、磯崎、大矢、右の如く監衡委員を決定別室に於て協議を進めたるも選出比率の點に於て遂に纏まらず。中央委員會延長として其權利を附與し員式中央執行委員會の選任及び緊急職務を處理せしむる爲め假中央執行委員會を設置に決定方針方法を以つて次

議事

(舊大衆) 淺沼、三輪(舊労働)石原、山崎(舊社民實現)川湖、大矢

(ロ) 假執行委員を三七、二〇、八の比率を以つて舊大衆七、舊労働九、舊社民實現四計三〇名とす。

(ハ) 正式中央執行委員選任同時に假中央執行委員を解任すること。

假中央執行委員

三輪壽壯、河野密、淺沼稻次郎、須永好、上條愛一、高山久藏、宮崎龍介、鈴木茂三郎、加藤勘十、阿部茂夫、細田綱吉、平野學、田所輝明、石山寅吉、水谷長三郎、永江一夫、末中勘三郎、山崎常吉、山崎劍二、田部井健次、石原英行、中田敬壽、山花秀雄、宮向國平、石田宿全、中村高一、川瀬安、平野豊、森田

假中央執行委員

(一) 惟權上奏權の廢止
(二) 政黨追加の件(次の二項追加)
(三) 樞密院の廢止
(四) 爭議資金分配其他の件
(五) 全國遊説の件
(六) 事務所決定の件

(イ) 新事務所確立基金として寄附金を各中央委員は二圓宛負担し本月末日迄に責任を以つて本部へ送金すること。

(ロ) 右基金の集る迄事務所を舊合同協議會本部、(芝)田村町荒木ビルに置くこと。

新中央執行委員會一任

出席者 麻生、三輪、河野、須永、淺沼、平野、石山、末中、阿部、田所、鈴木、永江、高山、石原、中田、石田、飯田、山崎(劍)、川湖、平野豊、山崎、森田、

(10)

第二節 中央執行委員會議事要録

一、第一回假中央執行委員會

日時 七月七日午後十時——翌午前一時三〇分
場所 荒木ビル、田村町、荒木ビル

出席者 麻生、三輪、河野、須永、淺沼、平野、石山、末中、阿部、田所、鈴木、永江、高山、石原、中田、石田、飯田、山崎(劍)、川湖、平野豊、山崎、森田、